

日本語版
2018年 第121巻
2月・3月

北見工業大学

国際交流センター ニュースレター

目次

- ・短期留学生修了式
- ・インターナショナルCアワー
- ・中国語研修(台湾)
- ・英語研修(オーストラリア)
- ・北網圏シンポジウム参加



短期留学生修了式

2月8日(木曜日)

本学の海外協定校から来ていた短期留学生16名(5カ国)が、お世話になった日本人学生や教職員に見守られ、修了証書を受け取りました。答辞として、留学生5名が北見での思い出や感謝の気持ちを上手な日本語で話し、その後は台湾からの留学生リンさんが作成したショートムービーが披露されました。

フィンランドからの留学生ミーカさんは「半年はあっという間だった。一番食べたものは寿司とカレーで、くるくる寿司によく行った。阿寒湖が本当に美しかった。」と話し、韓国人のキムさんは、「降り積もる雪に驚いた。韓国好きの日本人学生とたくさん交流できて楽しかった。」と話していました。世界のどこかでまた会いましょう！



インターナショナル“C”アワー

2月7日(水曜日)

留学生のお国紹介:タンザニア連合共和国

アフリカ大陸で一番高い山「キリマンジャロ」の麓で育ったビクター・アレックスさんがタンザニアを紹介してくれました。アレックスさんは、昨年9月からコンピューターサイエンスの勉強をしています。



最初に、アレックスさんのお母様が送ってくださった「キリマンジャロコーヒー」とタンザニアの名産品「カシューナッツ」が来場者にふるまわれました。アレックスさんの実家から見えるキリマンジャロ、グリーンバナナやコーヒー畑、マサイ族の民族衣装、野生動物の説明に来場者が感激していました。本学2年(社会環境工学科)の若松さんは、「新しく知ることばかりで、文明について考えさせられた。キリマンジャロコーヒーは酸味があって美味しかったし、マサイ族の衣装を着せてもらって貴重な経験になった！」と話していました。



北見で驚いたことは、雪景色や地面が凍って滑ることだそうです。日本には季節が4つもあること、洗濯物を手ではなく洗濯機で洗うことなど、毎日が発見の連続だと話していました。北国での留学生活が充実することを祈っています！

中国語研修(台湾)

中国医薬大学北港キャンパス：3月4日～25日



協定校の中国医薬大学北港(台湾)キャンパスで実施した3週間の中国語研修には、本学の日本人学生7名が参加し、中国語学習、文化体験、学生間交流を行いました。



研修に参加をした1年の奥山さんは、「最初は研修に参加をしようかと迷っていたけれど、思い切って参加をして本当に良かった！英語を含めた外国語や海外に大きな興味を持つようになり、これからもっと色々な文化を体験したり理解していきたいと思う！」と自分でも驚くほどの大きな変化を感じたと話していました。



英語研修(オーストラリア)

シドニー大学：2月24日～3月25日



本学の日本人学生11名が、春休みを利用して、シドニー大学での英語研修(4週間)に参加しました。ホームステイをしながら、午前8時から12時まで英語の授業を受け、午後にはシドニー大学のイベントに参加をしたり、ホームステイファミリーと過ごしたり、観光などを楽しみました。



南半球は暖かく、新学期の大学は賑やかでした。地球環境工学科1年の椎名さんは、「ホームステイファミリーと会った瞬間から帰国するまでを楽しむことができました。今回の研修では想像していた以上のものを得ることができました！」と、多民族国家のオーストラリアを満喫した様子でした。



※研修の報告書を作成しました。ご興味のある方は国際交流センターにお問合せください。

北網圏国際シンポジウム参加

(留学生研修旅行)

2月19日(日)～20日(月)

毎年開催される「北方圏国際シンポジウムーオホーツク海と流氷」に本学の留学生16名(9カ国)が紋別市から招待を受け参加しました。紋別市民会館での開会式後に「南極料理人」西村淳氏の記念講演や研究発表を楽しみました。夕食レセプションでは留学生が民族衣装や自国の歌を披露して会場を盛り上げました。



翌日は午前中に基調講演と学術シンポジウム発表があり、午後は本学の名誉教授・高橋修平先生が所長のオホーツク流氷科学センター、その後オホーツクタワー、とっかりセンター、水族館を見学しました。最後はガリンコ号に乗船し、オホーツク海の流氷と壮大な冬景色に。留学生は歓声をあげていました。しばれるオホーツクならではの素晴らしい体験を与えてくださった紋別市に心より感謝を申し上げます。

今後の予定

- ◆新留学生オリエンテーション
4月4日(水) 10:00～ A208教室
- ◆インターナショナル“C”アワー
4月24日(火) 18:00～
コミュニケーションアトリウム

発行所: 北見工業大学国際交流センター
住所: 北見市公園町165番地
電話: (0157) 26-9370
FAX : (0157) 26-9373
E-mail : kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp



北見工業大学